

市町による富士山静岡空港利活用促進策

市町名-No.	湖西市-No. 1		
事業名	2010 中国上海万国博覧会 日本産業館催事ステージ出展事業		
事業期間	平成 22 年 8 月 21 日～22 日	事業費	3,000 千円
事業目的	富士山静岡空港の就航先でもある中華人民共和国上海市において開催される 2010 中国上海万国博覧会に出展し、観光や歴史、文化の P R と国際交流を推進する。		
事業概要	<p>2010 上海万国博覧会 日本産業館催事ステージ 静岡ウィークに 2 日間、4 公演を出展。市職員 3 人、一般市民 9 人が訪中。</p> <p>○大型ビジョンを使った湖西市の紹介映像を放映（1 分）</p> <p>○遠州新居手筒花火保存会による奉納煙火の披露（10 分） 保存会員 10 人（うち 1 人は市職員） 大型ビジョンを使った遠州新居手筒花火の紹介映像を放映 猿田彦の天狗が、法螺貝を吹き鳴らし、その音にあわせて、赤いちゃんちゃんこを着た男衆が、手筒花火（空筒）を持って練りこみ、実際に手筒花火を上げている映像をバックに、動きや活気を伝える。 会場のお客さんを巻き込んで、かけ声を出し合い、一体感を演出した。</p> <p>○中国語版パンフレット（絵はがき 2 枚を折込）の配布 A5 版 20 ページの湖西市観光パンフレットを計 1,200 部</p>		
担当部署	企画部 秘書企画課	担当者名	古畑 孝祐
電話番号	053-576-4541	F A X	053-576-1139
E-mail	kikaku@ms.city.kosai.shizuoka.jp		

市町による富士山静岡空港利活用促進策

市町名-No.	湖西市-No. 2		
事業名	空の日 富士山静岡空港フォトコンテスト 平成 21 年度受賞作品展		
事業期間	平成 22 年 7 月 30 日～8 月 30 日	事業費	— 千円
事業目的	旅行や帰省の機会が増える夏季に、富士山静岡空港のアピールをすることを目的とする。		
事業概要	<p>平成 21 年度に実施された「空の日 富士山静岡空港フォトコンテスト」の受賞作品を市内公共施設に展示する。</p> <p>【展示場所・期間】</p> <p>○湖西市アメニティプラザ（湖西市吉美 3294-48） 平成 22 年 7 月 30 日（金） 11:00 ～ 8 月 5 日（木） 15:30</p> <p>○湖西市立中央図書館（湖西市吉美 3219-1） 平成 22 年 8 月 17 日（火） 11:00 ～ 8 月 24 日（火） 15:30</p> <p>○湖西市立新居図書館（湖西市新居町新居 250-5） 平成 22 年 8 月 25 日（水） 11:00 ～ 8 月 30 日（月） 15:30</p> <p>【展示内容】</p> <p>○空の日・富士山静岡空港フォトコンテスト 平成 21 年度受賞作品 21 点の展示</p> <p>○就航先観光パンフレットコーナー</p>		
担当部署	企画部 秘書企画課	担当者名	古畑 孝祐
電話番号	053-576-4541	F A X	053-576-1139
E-mail	kikaku@ms.city.kosai.shizuoka.jp		

市町による富士山静岡空港利活用促進策

市町名-No.	湖西市-No. 3		
事業名	広報こさい特集「富士山静岡空港たんけん隊」		
事業期間	平成 22 年 8 月 7 日	事業費	11 千円
事業目的	<p>①静岡県最西端の湖西市ではなじみの薄い、富士山静岡空港のPRを行い利活用の意識向上を図る。</p> <p>②市からのお知らせが主である「広報こさい」を参加家族を紙面に登場させることで、同年代の家族に親近感を持って読んでもらう。</p>		
事業概要	<p>夏休み中の子どもとその家族を「富士山静岡空港たんけん隊」として募集し、空港内の施設見学、空港で働く人の話を聞く。たんけん隊の活動の様子は、広報こさい9月15日発行号で、開港1周年を迎えた富士山静岡空港の特集として紹介。</p> <p>と き 8月7日(土)8:30~15:00 と ころ 富士山静岡空港とその周辺 参加人数 6家族 計17人 移 動 市所有バス 内 容 バスで富士山静岡空港に移動、見学・昼食ののち帰宅 ●FDAの協力で客室乗務員が案内、仕事の紹介などを実施 ●空港内のたんけん(施設紹介、自由散策、各自で食事) ●空港周辺施設(ビオトープなど)での自然観察 など</p>		
担当部署	企画部 秘書企画課	担当者名	岸 大樹
電話番号	053-576-4541	F A X	053-576-1139
E-mail	public@city.kosai.shizuoka.jp		